

潮来のまちを守る

― 潮来市消防団の活躍 ―

地域の安全を守るために欠かせないのが、潮来市消防団です。災害への備えは、まず自分の命を守る「自助」、住民同士で支え合う「共助」、行政が支える「公助」の三つがそろって力を発揮します。消防団は、この「共助」の中心として、火災や風水害時の初期対応をはじめ、避難誘導、啓発活動など、幅広い役割を担いながら市民の安全を支えています。

また、団員一人ひとりが仕事や家庭と両立しながら日頃から訓練を重ね、災害に備えていることも大きな力です。地域を思う気持ちと強い使命感を持ち、見えないところでも活動を続ける姿勢が、潮来市の安心につながっています。

市民の暮らしを守るために尽力されている団員の皆さんに、改めて深く感謝申し上げます。

これからも、地域の安全を支える重要な存在として、潮来市消防団の活動にご理解とご協力をお願いいたします。



女性消防団の活躍

10月28日(火)に開催された全国女性消防操法大会に茨城県代表として、潮来行方女性消防団が初めて出場しました。

大会では、訓練の成果を発揮し見事な操法を披露しました。

日頃から、地域行事や火災予防活動に取り組み、女性ならではの強みを活かして、消防団の力をさらに高めています。

こうした皆さんの取り組みは、安心して暮らせるまちづくりに大きく貢献しており、今後のさらなる活躍が期待されています。



12月7日(日)防火パレード

市内で防火パレードを実施し、火災予防を呼びかけました。子どもたちも参加し、間近で見る消防車に目を輝かせていました。

